議事資料３

令和８年度第２回丸亀市文化芸術推進審議会

議題３　丸亀市猪熊弦一郎現代美術館について（1 回目）

１．特に意見をいただきたい内容

丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の在り方について

（背景及び理由）

猪熊弦一郎現代美術館については開館以来その存在意義を問われており、議会質問の中では、指定管理料に見合う市民還元を十分に図る観点から、市民ニーズの対応や幅広い層が参加しやすい企画を実施すべきとの指摘を度々受けています。その一方で、美術館の理念や「MIMOCA 運営ビジョン」が十分理解されていないという側面もあります。そこで美術館の目指すべき姿を維持しつつ、市民に寄り添った美術館としていくために、今後どのような視点が必要か、ご意見いただければと存じます。

２．参考資料

①「どこにもない美術館を目指して」

開館 30 周年を記念して発行された冊子の内容です。美術館設立の経緯から猪熊氏の理念まで非常に分かりやすい内容となっております。

②「丸亀市猪熊弦一郎現代美術館の運営の関する丸亀市議会質問と答弁集」

丸亀市議会定例会における美術館に関する質問および答弁内容をまとめています。

③「第二次丸亀市文化芸術基本計画」及び「第 2 次 MIMOCA 運営ビジョン」

美術館は上記計画に沿って運営されております。

※参考資料②③につきましては、これまでの審議会で配布しておりますので、ご一読いただくとともに、ご持参くださいますようお願いいたします。